



横浜市水道局

横浜市水道局は14日、人材の育成や学術研究などを大学と連携・協力して取り組むため、関東学院大学、東京都立大学、横浜市立大学と基本協定を締結した。研究室への職員の派遣や学生の受け入れ、共同研究の推進などを通じて技術力を向上し、水道事業全体の発展

3大学と基本協定

につなげる考え。
3大学との基本協定の締結は、産学が連携し、国内外の水問題を解決することを旨とする「横浜水道の産学公連携指針」の一環で実施。水ビジネスの国際展開が求められている中、近代水道事業を展開して123年の歴史を持つ横浜水道局は、こ

人材育成、学術研究などで連携・協力

れまで培ってきた技術力やノウハウを生かし、水道事業の発展に貢献する必要があると判断。3大学と連携・協力して人材の育成や共同研究などを進めることにした。

無断転載禁止

著作権は日刊建設工業新聞に帰属します

転載承認済

東京都立大学グループ
学校法人 **五島育英会**